

差出人: 大和@産業医大 yamato@med.uoeh-u.ac.jp

件名: 【産業医大タバコメルマガ200710】①国立保健医療科学院「保健医療科学」で改正健康増進法の特集、②駅前の灰皿を  
どうするか

日付: 2020年7月10日 16:40

宛先: 大和大学メアド yamato@med.uoeh-u.ac.jp



159自治体を含む3850名のタバコ対策担当者様、EBTC会員、名刺交換・講演・原稿依頼をされた方へ 3201-3850  
産業医科大学 大和より（知人への転送・拡散・紹介歓迎。不要の方は「不要」とお返事下さい）

①国立保健医療科学院の定期刊行物「保健医療科学」特集：改正健康増進法—変わる受動喫煙対策—  
（以下からダウンロードできます）

<https://www.niph.go.jp/journal/data-69-2-j69-2/>

巻頭言 牛山明 ・改正健康増進法—変わる受動喫煙対策—

藤下真奈美 ・健康増進法の一部を改正する法律の全面施行について〈総説〉（←厚生労働省タバコ対策専門官の先生です）

片野田耕太 ・受動喫煙の健康影響とその歴史〈総説〉（←「タバコ白書」の責任編集者です）

伊藤ゆり ・改正健康増進法で求められる飲食店の対策について〈総説〉（1595KB）（←ケムランを運営する先生です）

姜英, 大和浩 ・受動喫煙防止法規制で飲食店の禁煙化による経営への影響〈総説〉（←世界の論文を調べました）

鈴木仁一, 揚松龍治, 田中英夫, 松岡太郎, 平野公康, 藤下真奈美, 加治正行

・改正健康増進法の対応について—全国保健所長会の調査から—〈総説〉

戸次加奈江, 稲葉洋平, 牛山明 ・喫煙による室内汚染—三次喫煙という新たな課題—〈総説〉

稲葉洋平, 牛山明 ・加熱式たばこ製品の有害性について〈総説〉

無料でダウンロードできますので、ぜひ、お読み下さい。

②駅前の灰皿をどうするか 残すべきか、残さざるべきか？悩ましい問題です。

福島駅は残すそうです。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/97f9de6381fe3551c716adc4841f6cb8825d2377>

吸う人がいるから残す

吸う人が居ても残さない⇒喫煙率の低減に一役

都会では福島駅のように前者になりがち、私が住んでいる田舎では後者も可能。

3月10日以来、コロナのためにずっと大学と自宅の往復（徒歩通勤）でした。

6月下旬、久しぶりにJRに乗ったら九州全域のホームから灰皿を撤去する、という吊り広告。

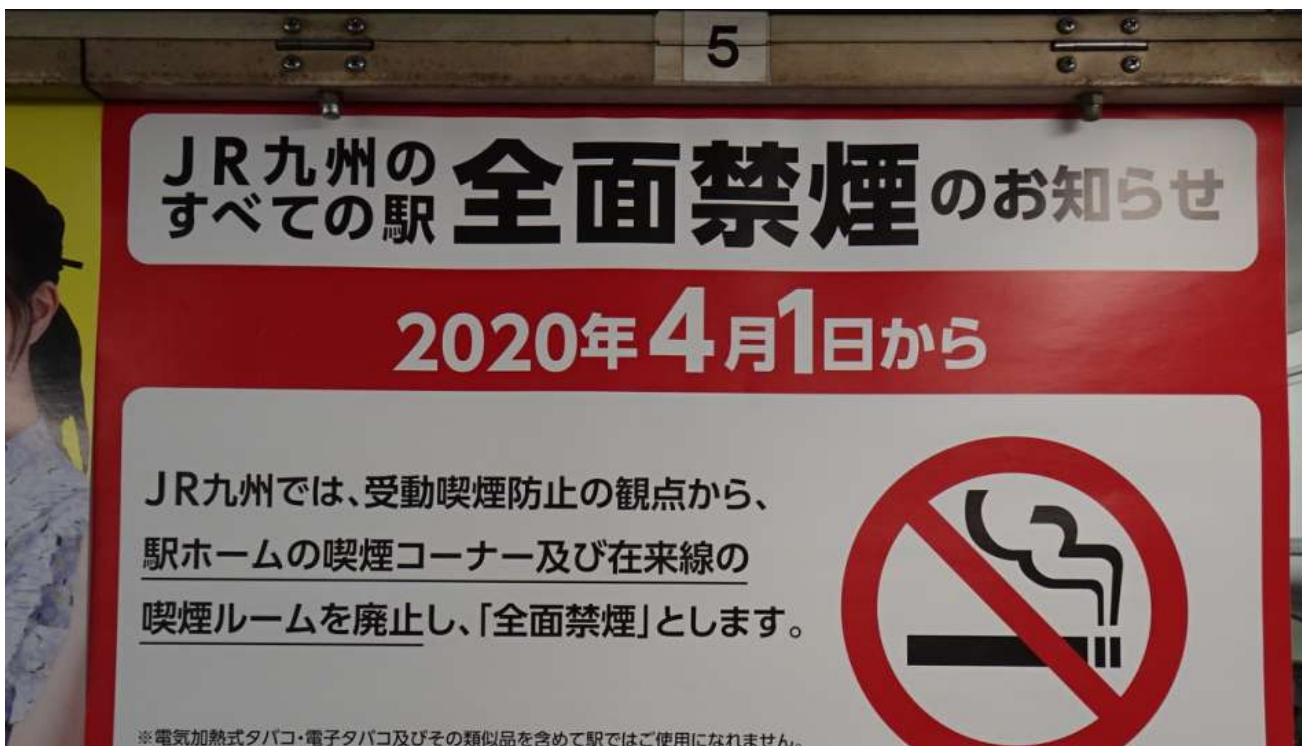
（2012年4月、門司港～筑前中原～大牟田の駅ホームは禁煙化されていました）

2月頃、最寄りの折尾駅周囲のフェンスの禁煙サインが剥がれていたので補修を駅にリクエストしていたのですが、

その部分の禁煙サインが4枚に増え、柱、横棒、壁にベタベタと禁煙サインが貼られていて、嬉しくなりました。

こういう状況こそが路上喫煙を減らしていく（＝最良の解決策）だと思います。

まず田舎で始め、少しずつ都会でもこういう状況に持っていくことが可能では、と思いました。



※熊本駅新幹線ホームと鹿児島中央駅新幹線改札内の喫煙ルームを除きます。

お客さまのご理解とご協力をお願いいたします。



2020 06 26

# JR九州のすべての駅 全面禁煙 のお知らせ

## 2020年4月1日から

JR九州では、受動喫煙防止の観点から、  
駅ホームの喫煙コーナー及び在来線の喫煙ルームを廃止し、  
「全面禁煙」とします。



※電気加熱式タバコ・電子タバコ及びその類似品を含めて駅ではご使用になれません。  
※熊本駅新幹線ホームと鹿児島中央駅新幹線改札内の喫煙ルームを除きます。

お客さまのご理解とご協力をお願いいたします。



2020 06 18









@@@@@@@@@@@@@@

807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 大和 浩

ダイヤルイン：093-691-7473

タバコ対策ホームページ：<http://www.tobacco-control.jp/>

無料のメルマガのバックナンバーです（↓）。受信は「メルマガ希望」と返信して下さい。

[www.tobacco-control.jp/backnumber.htm](http://www.tobacco-control.jp/backnumber.htm)

参考：「禁煙の教科書」 <https://workplace-kinen.t-pec.co.jp/>

3日経っても返信がない場合、リマインドメールをいただけないでしょうか。